

第17回

華道家 假屋崎省吾

歴史的建築物に挑むシリーズ

うだつをいける

～花のひなまつり～

2025.1/19日▶3/9日

假屋崎省吾 デモンストレーション
トークイベント&サイン会

場所/協町劇場オデオン座

※サイン会はグッズ購入の方限定となります。

2/23日

11:00～、13:00～、
14:30～

2/24日(祝)

11:00～、13:00～、
14:30～

オープニング
特別イベント 1/19日

場所/藍商佐直 吉田家住宅

10:00～



假屋崎省吾サイン会

※サイン会はグッズ購入の方限定となります。

11:00～
13:00～
14:30～

美馬市指定無形文化財

元祖井内組 三味線もちつき

四国大学生による
書道パフォーマンス

開催場所・料金

藍商佐直 吉田家住宅

大人
子供

1,000円
500円

協町劇場 オデオン座

大人
子供

400円
200円

あんみつ館

入場無料

大人 共通券
1,200円

子供 共通券
600円

特別イベント

フラワー
アレンジメント体験

毎週木曜日 各回先着15名

11:00～
14:00～

お一人
500円

(入館料別)



講師 岡本 千鶴

お手玉型うさぎの
お雛様作り体験

1月27日 2月10日 2月24日

各回先着5名

11:00～
14:00～

お一人
1,500円

(入館料別)



講師 佐藤 和代

紙の手作り遊山箱体験

2月23日

各回先着10名

11:00～
14:00～

お一人 2,500円

(入館料別)



講師 住 啓子

お問い合わせ

(一社)美馬観光ビューロー

〒779-3610 徳島県美馬市協町大字協町92番地

TEL.0883-53-8599/FAX.0883-53-0961

美馬市観光交流課

〒777-8577 徳島県美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地

TEL.0883-52-5610/FAX.0883-52-1200

●主催/美馬市、(一社)美馬観光ビューロー ●特別協賛/株式会社河野メリクロン、有限会社カリヤザキショウゴ、ブライダルコアときわ、大谷焼窯元森陶器
●後援/(一財)徳島県観光協会、(一財)徳島河野植物資源振興財団、徳島新聞社、読売新聞徳島支局、朝日新聞徳島総局、毎日新聞徳島支局、四国放送、ケーブルテレビ徳島
エフエム徳島、エフエムびざん ●協力/南町町並み保存会、美馬市民の皆さん、穴吹エンタープライズ株式会社





元祖華道家。東京・銀座『假屋崎省吾花教室』主宰。独特の色彩感覚と繊細かつダイナミックな作風で、美輪明宏氏より「美をつむぎだす手を持つ人」と評され、日本はもとより世界各地で日本伝統文化の「華道」を広める活動にも精励する。クリントン米大統領など各国賓来日時の会場装飾プロデュース、天皇陛下御在位10年記念式典の舞台装花、天皇御退位・御即位 特別番組スタジオ装飾、G20軽井沢・歓迎モニュメント制作などを多数手掛ける。女子美術大学・客員教授、フランス広報大使、オランダチューリップ大使、美馬市観光大使などを務め、着物、ジュエリー、ガラス器、棺桶、骨壺などのデザイン・プロデュースをおこない、デザイナーとしての才能を発揮。シンビジウムの生花を使った「世界で最も多いコサージュ展示(7585個)」の世界ギネス記録にも認定される。また、ライフワークでもある花と建物のコラボレーション個展“歴史的建築物に挑む”シリーズを国内外の世界遺産・国宝・重要文化財で開催し、海外でも目覚ましい活動を展開している。その他、花を通した情操教育「花育活動」や「少子化問題」「伝統工芸品の振興促進」などの地域活性を促す社会活動も積極的に取り組み、オンライン花教室の開催やブログなどのSNSやWEB活動も多数展開し、華道歴40周年を迎え、ますます卓越した存在感を放ち続けている。

假屋崎 省吾 オフィシャルサイト <http://kariyazaki.jp>

第1会場

藍商佐直 吉田家住宅

假屋崎省吾「うだつをいける」会場

オープニングイベント／吉田家住宅にて假屋崎省吾テブカット

- 住所／美馬市脇町大字脇町53番地(うだつの町並み内)
- お問い合わせ／吉田家住宅 TEL:0883-53-0960
- 営業時間／9:00～17:00(最終受付16:30)

寛政4(1792)年に創業した藍商、吉田直兵衛の家で、屋号を「佐直」と称し、脇町でも一、二を競った豪商であり、約600坪の敷地には江戸時代中期から後期にかけて建てられた主屋、質蔵、藍蔵など5棟が中庭を囲むように建っています。現在、市指定文化財として一般公開されており、建築様式の素晴らしさと往時の藍商の暮らしぶりをご覧ください。



第2会場

洋ランが年中満開!

あんみつ館

名誉館長
假屋崎省吾

洋ランが年中満開のあんみつ館では、シンビジウム、こちょうらんなどの洋ラン類を季節ごとにご用意しております。またシンビジウムから生まれたオリジナル商品の販売と、全国各地への発送も受け賜っております。(シンビジウムのシーズンは11月～3月)

- 住所／徳島県美馬市脇町大字北庄551番地2
(徳島自動車道脇町インターより車で5分)
- お問い合わせ／フリーコール:0120-53-1187 FAX:0883-53-0891
IP電話をご利用の方・時間外の方は(0883)53-1187
<https://www.anmitsukan.com>
- 営業時間／8:30～17:00



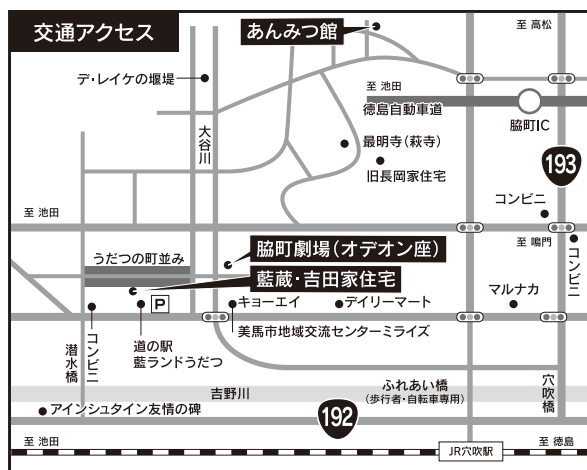
第3会場

脇町劇場(オデオン座)

脇町劇場は1934(昭和9)年に芝居小屋として建てられ、歌舞伎や浪曲などが催され、戦後は映画館となり、地域の憩いの場として親しまれました。間口が14.5m、奥行きが27mの二階建てで、花道、うずら座敷、太夫座等の設備が整っていました。舞台には直径約6mの回り舞台があります。映画の斜陽化と建物の老朽化により平成7年に閉館し、取り壊しが予定されました。しかし、松竹映画「虹をつかむ男」(山田洋次監督)の舞台になり、一躍脚光を浴び、文化的価値が見直され、市指定文化財として平成11年5月に昭和初期の創建時の姿に修復されました。



- 住所／美馬市脇町大字猪尻西分140番地1
- お問い合わせ／脇町劇場 TEL:0883-52-3807
- 営業時間／9:00～17:00(最終受付16:30)



JRをご利用の場合

JR新大阪駅 ←約3時間50分→ JR穴吹駅
JR京都駅 ←約4時間→ JR穴吹駅
JR新神戸駅 ←約3時間40分→ JR穴吹駅
JR松山駅 ←約3時間30分→ JR穴吹駅

高速バスをご利用の場合

大阪梅田 ←約3時間→ 脇町IC・美馬IC
京都 ←約3時間30分→ 脇町IC・美馬IC
神戸三ノ宮 ←約2時間30分→ 脇町IC・美馬IC
松山 ←約2時間30分→ 脇町IC・美馬IC